

63.10.1



すべての情報が集まる
現地対策本部

町では毎年の月1日の「防災の日」に各種防災訓練を実施しています。今年は、大総地区を対象にガケくずれ対策、避難誘導訓練を行いました。これは、急傾斜地などをもち、比較的災害を受けやすいことや、各地区に自主防災組織ができることによるものです。訓練は、「台風による大雨

と地震によるガケくずれ」を想定し、まだ夜も明けきらない4時20分に開始。役場職員・消防団員の非常招集から始まり、災害現場での救助活動が行われました。その後、災害の拡大防止のため「ガケくずれ情報と避難勧告」が出されると、各地区ごとに決められた手順によって区民の避難誘導が実践しながら行われました。

避難が完了した大総小学校では、消防署のレスキュー隊による訓練参加者の救助訓練や初期消火訓練が行われましたが、昨年12月の千葉県東方沖地震も記憶に新しいことから、「防災は自らの手で」を合言葉に、参加者は、真剣に取り組んでいました。



一大総地区防災会団結

町防災訓練



地区防災会による避難誘導（町原）



屋上に残された人の救助
(レスキュー隊)



地区防災会の資機材は「宝くじ助成事業」によるものです。